



つながるカレッジねりま みどり分野

コミュニティ・ガーデナーコース 講座だより

第11回「卒業後の活動イメージ発表」

日 時：令和4年2月16日（木） 9：30～12：30

会 場：四季の香ローズガーデン講習棟・実習地

今回の講座の流れ

今回の第11回講座は、ガーデンのお手入れを行いました。講義では、「選択除草」と「栽培環境」について学びました。また、コミュニティ・ガーデナーとしての活動イメージや夢について発表しました。



各プログラムの様子



▲実習地花壇の様子



▲お手入れの様子



▲講義の様子



▲発表の様子

ガーデンのお手入れ

春分を過ぎて、春の準備をするために、花がら摘みや多年草の切り戻しなどを実習地花壇で行いました。寒い日が続くので、落ち葉は防寒のために残しておきました。今回、雨と霜により、土に水分が残っていたため、灌水は行いませんでした。

講義

「選択除草」/「栽培環境」

「選択除草」では、外来植物、つる植物、生長が早いものなどを優先的に除草する必要性について学びました。

「栽培環境」では、花壇の中でも環境が異なることで発生する微気候について講義があり、細かく花壇を観察する大切さを学習しました。

コミュニティ・ガーデナーとしての活動イメージや夢についての発表

受講生のみなさんが卒業後に活動する内容や、講座で学んだことをどう活かして行くかを発表しました。お互いの活動情報を共有することで、活動に対する意欲を高めました。

「コミュニティ・ガーデン」とは？

コミュニティ・ガーデンは「地域の庭」。まちかどの花壇や公園、マンションの中庭など、場所も大きさも形もいろいろです。仲間と一緒に愛着をもって手入れし、作る人や見て楽しむ人の笑顔があれば、コミュニティ・ガーデンです。

今回の キーワード



「お困りごと」から伝えてみよう！

(NPO birth 矢口)

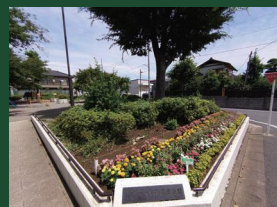
講座で学んだあと、花壇活動グループに加入した方からしばしばお聞きするのが、「講座で学んだことをメンバーに伝えたいけど、既にやり方が決まっていって聞いてもらいにくい」というお悩みです。既に決まっていることを変えていくことは、確かに大変です。今までのやり方で上手くいっているのなら、なおさらです。そんな時は、そのグループの「お困りごと」からアプローチしてみてもいいでしょうか？今実践している方法で解決できないから困っているのであって、そこに「ちょっとこっこのやり方も試してみませんか？」と投げかけると、聞いてもらいやすくなるかもしれません。

また、講座でお伝えしたことが唯一の正解ということではなく、それぞれの場所や人とあったやり方があるものです。講座内でもお伝えしてきたように「違いを楽しむ」ことを意識して、ゆったり構えようと楽しめますよ。

今月の花壇団体紹介



団体名：土支田フローリストの会



活動場所：つつじ山児童遊園

(土支田 1-37-1)

活動日時：毎月第2土曜日

11:00～12:00(水やり等は随時)

「花いっぱいのもちづくりスタート！いつまでも健康で生きがいのある生活を！お花が好きな仲間大募集中です」